

# ほほえみ

P2-3 リハビリテーション部より

P4-5 地域連携・相談支援センターが新体制に！

P6 看護師特定行為研修

P7 患者満足度調査結果・診療実績

P8 外来担当医表・案内

VOL

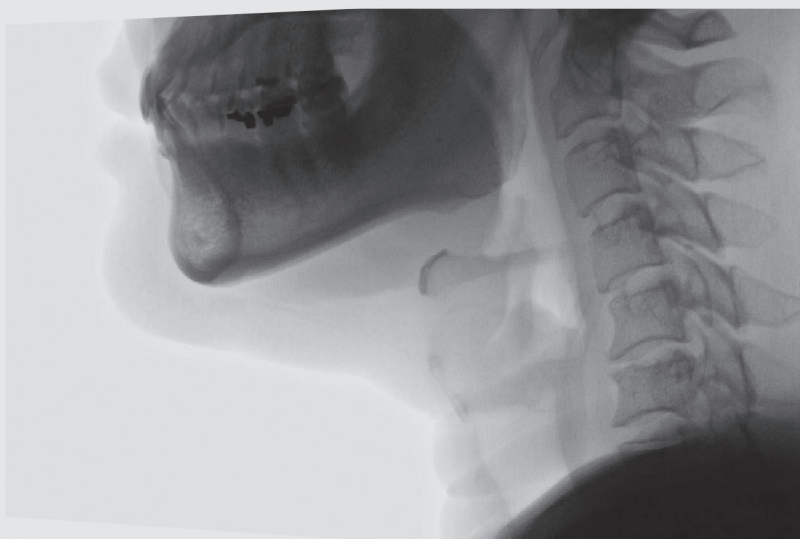
1

2024

最良の医療・福祉サービスを提供する。  
笑顔に満ちた地域の施設を目指す。



摂食嚥下リハに  
医療安全という概念を



食事は生命を維持するための活動であると同時に、人の幸せの一つであり、美味しいものを楽しむ、家族や友人と楽しむ、日本の多彩な四季折々を楽しむなど、社会的・文化的な活動とも言えます。

しかしながら、摂食嚥下は誤嚥性肺炎や窒息などのリスクを伴うことが知られています。特に、高齢者や嚥下機能が低下した患者さんにとっては、食べ物や飲み物が誤って気道に入り込むことが命に関わる事態を引き起こす可能性があります。当院ではそのような摂食嚥下障害を有される方をサポートするために、摂食嚥下に関する医学的専門技術を用いて、安心安全な食事の提案をさせていただきます。



医師 / 山口祐二  
(リハビリテーション部部長)

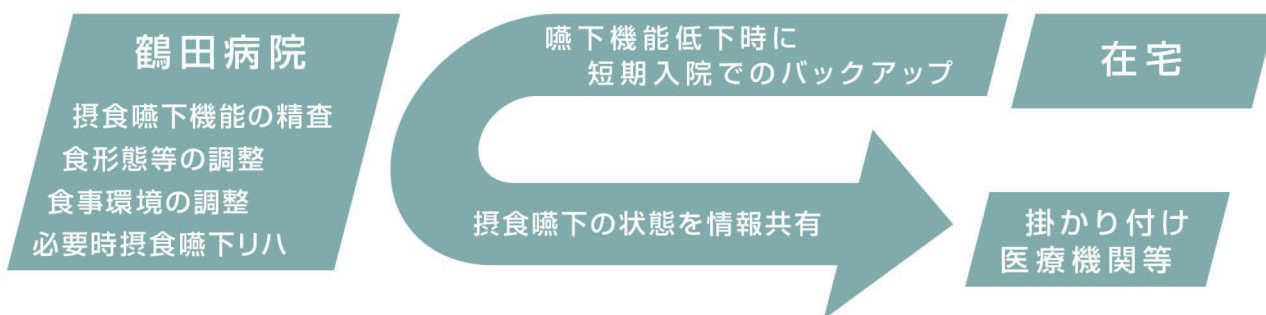
## コンディショニング入院（嚥下評価入院）

当院ではコンディショニング入院の受け入れを行っています。在宅生活で一時的な体調不良等に対して、短期間の入院療養を提案し、患者さんの体調の回復、身体機能・活動のリ・コンディショニングに取り組んでいます。その一環として、【嚥下評価入院】を行っています。

在宅生活を送るなかで、徐々に飲み込みの機能が弱ってきた方に対し、VF検査（ビデオ嚥下造影検査）等を実施し、医学的な視点で摂食嚥下機能の確認を行います。検査結果に基づいて、個別の嚥下リハビリテーションプログラムを策定し、適切な食事形態や摂食方法を提案します。

また、必要に応じて栄養管理やリハビリテーション専門職との連携を図り、患者さんが安全に食事を楽しむためのサポートを行います。

〈 嚥下評価入院のイメージ 〉



鶴田病院では、常勤の歯科口腔外科医師と

専従の歯科衛生士が口腔ケアを行っています！

患者さんやご利用者様が住み慣れた地域で、その方らしい生活を続けていくためには、誤嚥性肺炎の予防や窒息の防止が大切です。当院では患者様とご家族、そして医療介護領域の先生方やスタッフの皆様に対して、摂食嚥下を通して医療安全サービスを提供することを目指しております。

地域の皆様の支援を行うために着実な連携を図ってまいります。

# 鶴田病院



## 地域との医療連携

当院では、地域連携・相談支援センターを中心として高度急性期病院や地域のクリニックから患者さんの受け入れが円滑に行えるように対応しています。医療ニーズが高まる中、4月から新体制となり入院相談や入院調整（前方支援）を看護師が実施し、他部署と協働し、適切かつ効率的なベッドコントロールを行っています。

また、退院調整では前方支援看護師と密に情報共有した医療ソーシャルワーカー、退院支援専従・専任看護師が担当（後方支援）。入院当日からご本人・ご家族が安心して治療やリハビリに専念できるようニーズに沿った相談に応じています。

また、介護が困難になったご家族のために医療依存度の高い方の受け入れのレスパイト入院や生活に必要な機能に問題があり、リハビリや指導が必要な方にコンディショニング入院などのご案内もしております。地域連携・相談支援センターでは個別に生じる色々な問題をケースごとに地域の関係者の方々と共に解決し、地域包括システムの中での重要な役割を担ってまいります。

### ■ 前方支援 ■



相談を受け2日以内に返答ができるようにスピーディーな受け入れ、断りをしない医療をモットーにしています。

### ■ 後方支援 ■



入院から退院後の生活を安心して送れるように誠実かつまごころのこもった支援を致します。

### 第31回 地域交流知得講座 開催のご案内

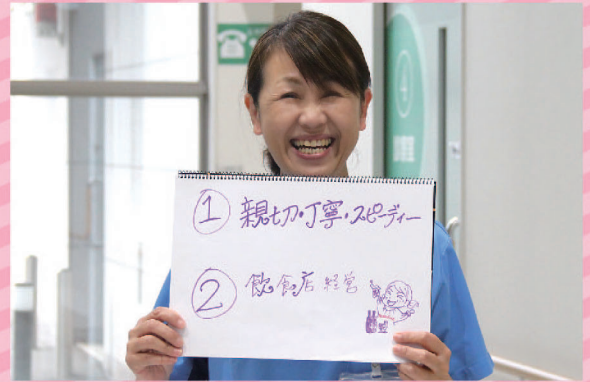
当センターで地域に向けた知って得する健康講座を開催しております。  
次回は、11月30日（土）午前10:30～12:00 に開催します。  
皆様の参加をお待ちしております。

# 地域連携・相談支援センター

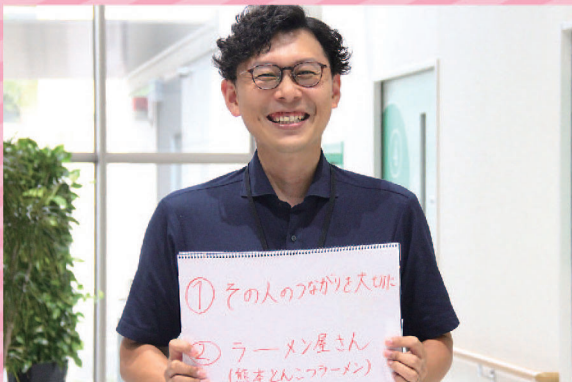
# 新体制となりました!

- ① 仕事をする上で大切にしていることは?
- ② 今の仕事についていなかったら?

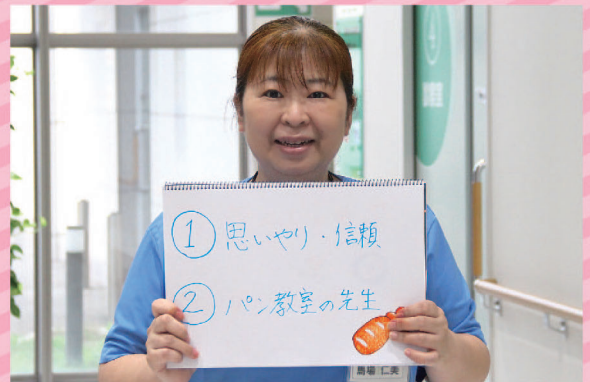
TEL:(直通)096-285-6755  
FAX:(専用)096-382-0573  
メール: renkei-hp@kakuyuukai.or.jp



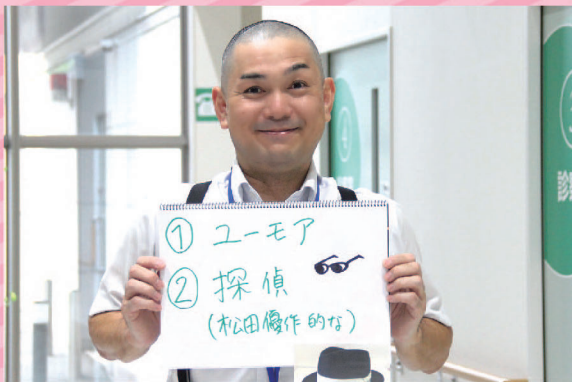
副センター長 松本 美代子(看護師)



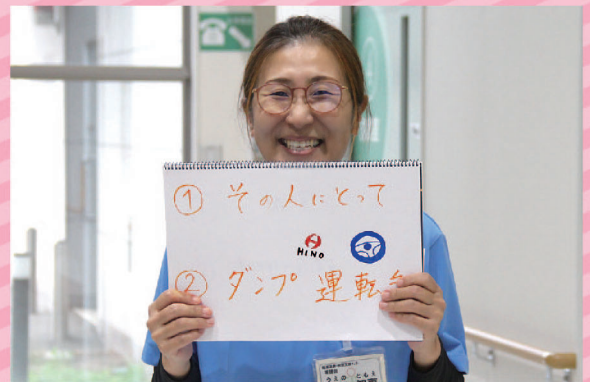
主任 永木 勉(MSW)



馬場 仁美(看護師)



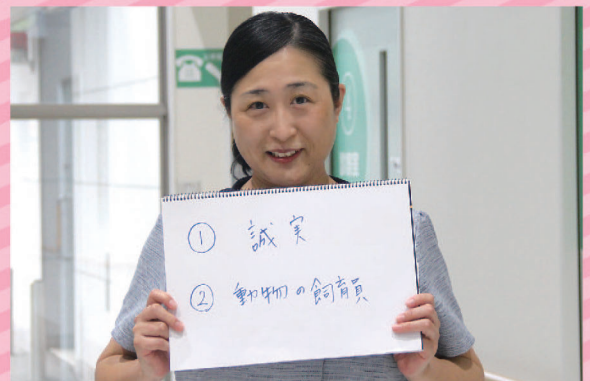
長野 元志(MSW)



上野 知恵(看護師)



布田 久美子(MSW)



丸山 雪子(事務)



## 看護師特定行為研修 開講式を挙

令和6年4月8日、鶴田病院にて、看護師特定行為研修の開講式を挙りました。

特定行為研修は、看護師が手順書により特定行為を行う場合に特に必要とされる実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能の向上を図るための研修で2015年に制度がスタートしました。

21区分38行為のうち、当院は、本年2月に指定研修機関「呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連」の指定を厚生労働省より受け、法人内公募に

て訪問看護師1名の受講生からスタートします。

式では、院長、理事長、熊本大学特任教授である吉田直矢先生より温かい激励の言葉に対し、受講生から緊張の中にも決意表明の宣誓がありました。

本研修を修了後は、在宅の場で、患者さんの状態に合わせた的確なアセスメントと迅速なケア・処置が可能となることを期待します。



### 特定行為研修受講にあたり 抱負を述べさせていただきます。

私はこれまで訪問看護師として、病を持ちながら住み慣れた場所でその人らしく生活するご利用者を支えてきました。日々業務を担う中で、在宅では、医療機関のように医療材料や設備もなく、医師も不在のため看護実践や結果が個々の看護師の知識や経験、アセスメント能力に委ねられていると感じていました。今回、特定行為研修の公募を知り、このモヤモヤした気持ちを解決し、より質の高い訪問看護が提供できるのではと応募させていただきました。

研修受講により、病態生理学や根拠に基づいたフィジカルアセスメントの能力等を学ぶことで、医師との円滑な連携や在宅での迅速で的確な判

令和6年4月8日  
鶴友会 訪問看護ステーション  
看護師 田中美佳

断と適切なケアがタイムリーに実践できると考えています。

研修終了後は、学んだ知識や技術をスタッフに伝達し、専門性の高い平準化した看護を提供できる訪問看護師の育成に尽力したいと考えます。このことは、医師やご利用者、ご家族への信頼獲得のみならず、事業所の強みにもなると思います。

研修期間中は、体調管理には十分注意し、予定通り履修が終了する様配慮致します。このような貴重な学ぶ機会と環境を提供していただき、感謝申し上げますと共に、抱負の言葉とさせていただきます。

特定行為研修  
フィジカル  
アセスメント  
の様子



# 2023年度 鶴田病院 患者満足度調査 結果報告

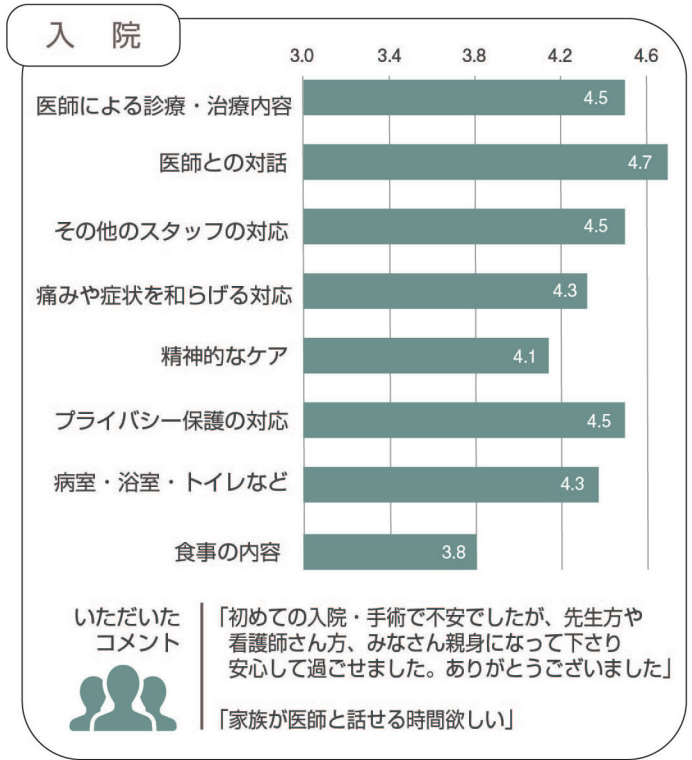
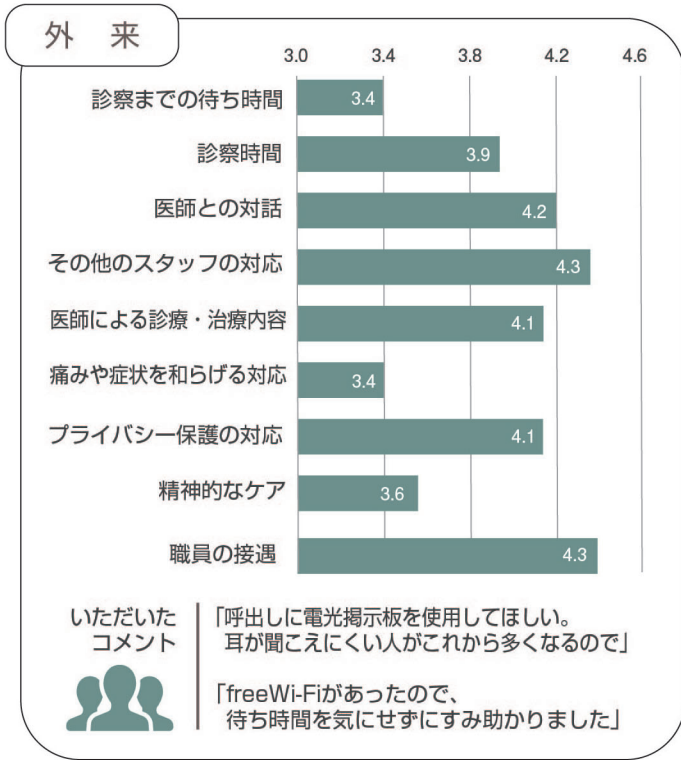
鶴田病院では2023年度に患者満足度調査を実施いたしました。

外来・入院患者さんに質問項目の満足度について、5段階評価（1：不満、2：やや不満、3：普通、

4：やや満足、5：大変満足）をしていただきました。下表は集計結果の平均点数を示しております。

調査結果の骨子をご報告するとともに、スタッフ一同、質の高いより良い法人づくりを目指してまいります。

調査にご協力いただいた皆様ありがとうございました。



## 2023年度 鶴田病院診療実績（2023年4月1日～2024年3月31日）

	手術		
	手術名	件数	
外科手術	腹水濾過濃縮再静注法（CART）	111	
	鼠径ヘルニア修復術 再掲：腹腔鏡下	67 (60)	
	ヘルニア手術（白線ヘルニア）	1	
	腹腔鏡下ヘルニア手術（臍・大腿）	1	
	CVポート造設術	10	
内視鏡手術	内視鏡的ポリープ・粘膜切除術（胃・大腸）	69	
	内視鏡的 ステント留置術	胆道	2
		その他 消化管	2
	食道狭窄拡張術（拡張用バルーン）	23	
	胃瘻造設術	31	
その他内視鏡的消化管手術 （胃、十二指腸狭窄拡張術・結腸異物摘出術）	2		

患者数、健診・ドック、内視鏡、治療、リハビリ		
	項目	件数・単位
外来患者数	延外来患者数	26,886
	延実患者数	12,733
入院患者数	延入院患者数	32,723
健診関連	事業主健診	325
	生活習慣病予防検診	1,083
	人間ドック	396
内視鏡検査	上部消化管（胃）	1,804
	下部消化管（大腸）	371
治療	化学療法	147
リハビリテーション 実績 (1日平均単位数)	運動器疾患リハビリテーション	628
	呼吸器疾患リハビリテーション	297
	脳血管疾患リハビリテーション	260
	心大血管リハビリテーション	8
	がん患者リハビリテーション	327
	廃用症候群リハビリテーション	359
	摂食機能療法	125

# 外来診療一覧表

※予約制です。急患は必要に応じて対応いたします。

※土曜日は午前中でのみの診療です。

※手術・病棟診療・週などによる変更が発生する場合があります。

診療科		月	火	水	木	金	土（午前中のみ）
内科	午前	鶴田克家 續 泰史 境野成次	續 泰史 門野義弘 境野成次	鶴田克家 城臺安見子 (非常勤) 境野成次	門野義弘 境野成次	鶴田克家 續 泰史 境野成次	鶴田克家 2・4週  續 泰史 1・3週
	午後	鶴田克家 續 泰史 境野成次	續 泰史 境野成次	鶴田克家 續 泰史 境野成次	續 泰史 境野成次	鶴田克家 續 泰史	金子祥三 1・3週 (非常勤・熊本大学病院)
外科 鼠径ヘルニア外来 CVポート外来	午前	村野武志	山口祐二	鶴田 豊	山口祐二	村野武志	鶴田 豊 1・3週 山口祐二 2・4週
	午後	村野武志	担当医	鶴田 豊 吉田直矢 2・4週	山口祐二	担当医	
整形外科	午後					村上直也 (非常勤)	山城和馬 2・4週 (非常勤・成尾整形外科病院)
緩和ケア外来	午前	再診（完全予約制）					
	午後	新患（完全予約制）					
歯科口腔外科	終日	松岡祐一郎					
在宅診療科	終日	岡村茂樹（完全予約制）					
腹水外来	終日	完全予約制					
内視鏡検査	午前	山口祐二	村野武志	門野義弘	鶴田克家	門野義弘	村野武志 1・3週
	午後	山口祐二	門野義弘	門野義弘	鶴田克家	門野義弘	門野義弘 2・4週

医療法人社団 鶴友会

〒862-0925 熊本市東区保田窪本町 10-112



鶴田病院

☎096-382-0500(代) ☎096-382-0592



介護老人保健施設

メティエイト 鶴翔苑

鶴翔苑 通所リハビリテーション

☎096-387-8181(代) ☎096-387-7001



九州の医療法人初

エコ通勤優良  
事業所  
認証取得



在宅総合支援センター

☎096-385-5470(代) ☎096-382-0592

鶴友会 訪問リハビリテーション

鶴友会 居宅介護支援センター

鶴友会 訪問看護ステーション

鶴友会 訪問介護ステーション

熊本市東2地域包括支援センター ささえりあ保田窪

